

問題1

確実に現在地を把握するためには、そこまで歩いてきたルートの特徴を思い出し、思い出した特徴を地図に対応づけながら、現在地を絞っていきます。以下の問題では、それを練習します。

【問題1】

右下の△印から道に沿って尾根に上がり、ほぼ北西方向に尾根道を歩いた。途中、地図にない南西から南方向の尾根道に入り、少し進んだ所で送電線が交差した。さらになだらかな鞍部を通過後、ピークに立った。東西南北に尾根が延びるそのピークから、ほぼ東の尾根に入った。尾根が細かく分岐しているので、どの尾根にいるかわからなくなったが、しばらくいくと送電線が交差した。尾根はすでに平坦で、方向を確認するとほぼ120度の方向を向いていた。さて、私は今どこにいるのでしょうか？

